

福岡県立東鷹高等学校 P T A

〒825-0002 田川市伊田 2362-3

TEL 0947-44-3015

1 会員数及び会費（平成 22 年度）

区 分	P 会 員	T 会 員	計
会 員 数	702 人	60 人	762 人
一人あたりの会費（年間）	10,200 円	10,200 円	

2 収支決算（平成 21 年度）

	費 目	金 額	摘 要（主 な 使 途）	
収入 の部	繰越金	1,449,558 円	会運営費	【活動費】会議費 活動費
	会費	7,772,400 円		【事務費】需用費 事務費 慶弔費
	合計	9,221,958 円	学校振興費	【充実費】教材費 備品費 図書費
支出 の部	会運営費	3,210,000 円		【維持費】需用費 修繕費
	学校振興費	5,180,000 円	諸費	【運営費】行事費 指導費 研究費
	諸費	180,000 円		【負担費】渉外費
	積立金	200,000 円	積立金	創立 90 周年積立金
	予備費	451,958 円	予備費	【予備費】
	合計	9,221,958 円		

3 設けられている会則、運営規則、会計規則等

会 則 な ど の 名 称	制 定 ・ 改 正 年 月 日	要 旨
福岡県立東鷹高等学校 PTA 規約	平成 7 年 5 月 9 日	施行
	平成 21 年 4 月 29 日	一部改正
	平成 22 年 4 月 29 日	一部改正

4 発足から今日までのあゆみ

年 月 日	P T A の 沿 革
平成 6 年 3 月 19 日	前身の福岡県立田川東高等学校閉校式挙行
平成 6 年 4 月 1 日	校名を福岡県立東鷹高等学校に改称
平成 6 年 4 月 6 日	開校式
平成 19 年 8 月 24 日	社団法人全国高等学校 PTA 連合会団体表彰受賞
平成 20 年 10 月 31 日	筑豊地区高 P 連役員研修会分科会研究発表
平成 22 年 8 月 20 日	優良 PTA 文部科学大臣団体表彰受賞

5 地域の概要

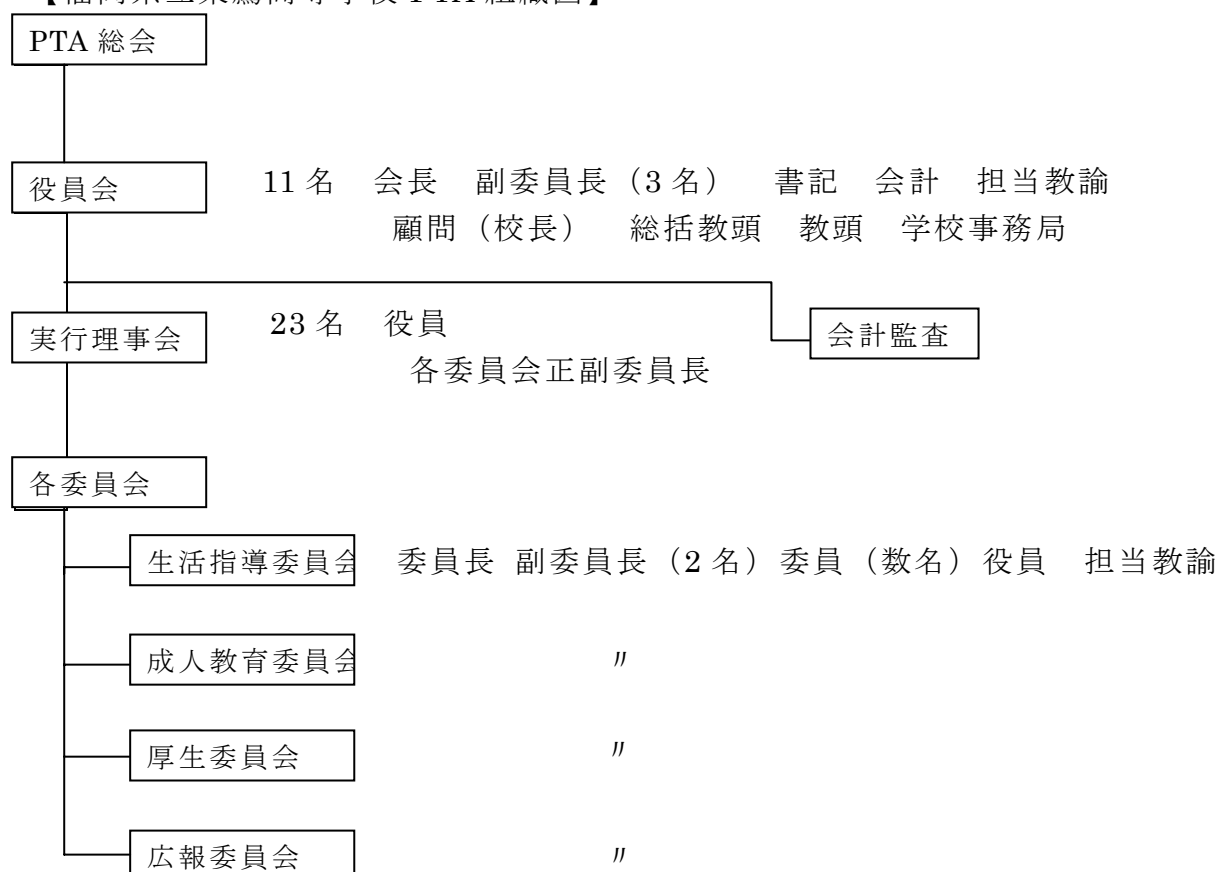
本校が設置されている田川市は福岡県のほぼ中央部分にあたり、東に香春岳、西に船尾山、南に霊峰英彦山と、三方を山々に囲まれている。特に香春岳は「青春の門 筑豊編」の冒頭で紹介されている。近代産業発展の原動力となった「石炭」の産出地であり、また、「炭坑節」発祥の地でもある。エネルギー革命による石油の台頭に伴い、石炭の需要が低下するとともに人口も減少し、昭和 45 年には市内からヤマの灯が消えた。

現在は基盤産業の転換と観光に重点を置いている。特に「石炭記念公園内」にある伊田坑第 1・第 2 煙突は世界遺産への登録を目指している。

6 組織運営の状況

本年度（22 年度）の会員数は P 会員と T 会員を合わせて 762 名である。PTA 総会は毎年 4 月末の休日に行われる。総会の前後には公開授業・懇談会等があり 1 人でも多くの保護者の方々に来校してもらえるように工夫している。

【福岡県立東鷹高等学校 PTA 組織図】



7 広報活動の状況

PTA 新聞「東風」を年 2 回発行している。広報委員会が編集を行い、内容は PTA 事業計画及び活動報告、学校行事の報告・担任教諭紹介、その他、多方面にわたる。平成 17 年度には福岡県高等学校父母教師会連合会広報誌コンクールで優秀賞を受賞した。平成 19 年度より紙面をカラー印刷したことにより、その分委員の技量が問われることになったが、一層見やすい紙面となり好評を得ている。

8 学校教育の理解及び家庭教育に関する学習活動の状況

毎年成人教育委員会が主体となり研修視察と講演会を行っている。「研修視察」は大学・裁判所等公共性の高い施設を訪問し見識を深めるとともに、参加者間の交流が深まる場に一役買っている。「講演会」は毎回子どもたちの心と体に密接に係わるテーマを基に講師を選定し、聴衆は在校生の保護者に留まらず、地域の方々にも広く門戸を開放している。

また、平成 20 年度筑豊地区公立高等学校父母教師会連合会役員研修会において、「青少年の健全育成と PTA 活動」というテーマで研究発表した。内容は地域に信頼される学校づくりについての取り組みを紹介した。

9 児童・生徒の学校外生活の指導に関する活動報告

毎年 2 回生活指導委員会が主体となり、登下校時の生徒への挨拶や交通マナーの向上に努めている。なお、保護者には車での生徒の送迎時における交通法規の順守に関する文書を配布し、注意喚起を呼び掛けている。

また、毎年 12 月には校内マラソン大会があり保護者は寒空の下、温かい豚汁とおにぎりの炊き出し・配膳に参加している。生徒たちの「ありがとうございます、美味しかったです。」の一言は心が和む一瞬であるようだ。

10 地域の教育環境の整備に関する活動

田川市内の中学校・警察署と連携した「学警連」を中心に、毎月 1 回の夜間巡回を実施している。他校の先生や関係警察官と情報を共有することにより、防犯意識の向上と生徒たちの健全育成を目指している。

11 今後の課題

昨今の少子化問題は本校にも影響を及ぼし、平成 20 年度より学年ごとに順次 1 クラス減となった。これは結果的に PTA 会費の減少になるので、より一層の効率的な運営が求められる。また、会議は平日の夜に行われる。会員は主に女性が多く、丁度夕食の時間に当たるので参加し難い側面があり、必然的に参加者の顔ぶれは決まってしまう。多くの参加者から意見を聞く為にも日時の変更が可能かどうか模索中である。